

チャレンジデー2010 健闘するも勝利ならず!!

住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー2010」が5月26日、117の自治体・地域の参加のもと、全国一斉に行われました。

市では、合併5周年記念事業と位置付け、今年、初めて挑戦し、35,222人(39.3%)の方に参加いただきました。今回で3回目の参加となる岩手県奥州市と対戦しましたが、残念ながら勝利を勝ち取ることができませんでした。《問合せ》スポーツ振興課 ☎21-9023



豊岡市
VS
奥州市

当日は、あいにくの雨模様となりましたが、早朝から夜まで、各地域や団体・企業・家庭などで、さまざまな取組みが行われ、スポーツを楽しむ人たちの笑顔があふれていました。

①



②

③

- ① ラージボール卓球練習会(総合体育館)
- ② 林間学校で神鍋高原を訪れた高槻市立第9中学校1年(231人)による大縄跳び(県立但馬ドーム)、各クラス対抗で人文字が描かれた
- ③ 市職員によるラジオ体操(市役所前)
- ④ 西保育園児による運動遊び

表紙：県立但馬ドームで行われたグラウンドゴルフ練習会の様子。参加者の長坂幸子さんは「チャレンジデーなので雨の中、意気込んで参加した。水たまりもあり難コースだったが楽しかった」と話しました。

④





輪投げ大会(鍛冶屋区公民館)

太極拳練習会(五荘地区公民館)



市庁舎に1週間掲げられた奥州市旗



なぎなた練習会(豊岡小学校体育館)



少林寺拳法練習会(豊岡小学校体育館)



大縄跳び大会(但東中央体育館)

奥州市ってどんなところ？

奥州市は、平成18年2月20日に、岩手県の内陸南部に位置する5市町村が合併し、誕生した、盛岡市に次ぐ県内第2の人口規模のまちです。

地域の中央を北上川が流れており、北上川西側には胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた景色が広がっています。



土地の利用状況は、総面積のうち、田が17.7%、畑が4.8%、宅地が3.5%、山林が44.1%で、農地の割合が高く、稲作を中心とした複合型農業により、県内屈指の農業地帯となっています。また、交通の利便性の良さを背景に、商業集積が進み、工業団地などが整備され、伝統産業や基幹産業の事業展開が図られています。さらに、奥州平泉文化を形成した遺跡があり、世界遺産登録を目指しています。

- 人口 127,463人
 - 世帯数 43,171世帯
 - 面積 993.35km²
 - 参加歴 今回3回目
- ※平成22年2月1日現在



奥州市庁舎にも友好の証として豊岡市旗が掲げられた

取組みの結果

合併5周年事業と位置付け、運動・スポーツを通じてより市民の一体感の醸成を図ることと、日常生活の中で、体を動かす習慣を身に付けるきっかけづくりのために、目標参加率50%(目標参加者数約45,000人)を目指して、初めて参加しました。

残念ながら「初参加、初勝利」とはなりませんが、35,000人以上もの方に参加いただきました。

チャレンジデーが、1日だけのイベントで終わることなく、日常生活の中で運動やスポーツを習慣にするきっかけになればと思います。

そして、今後も、1日15分以上の運動を継続して、来年こそは勝利しましょう!!

皆様のご協力、ありがとうございました。

〈チャレンジデー2010結果〉

市名	人口	参加者数	参加率
豊岡市	89,549人	35,222人	39.3%
奥州市	127,463人	70,485人	55.3%